園の保育目標

- ・心身ともに健康で友達と元気に遊べる子ども
- ・自ら考え、学び、行動できる子ども
- ・のびのびと自己表現できる子ども
- ・思いやりの気持ちを持てる子ども
- ・自分の思いを伝え仲間と協力できる子ども



クラスの保育目標

- ケガ・熱中症・感染症に注意しながら、暑さ に負けず、元気に過ごす。
- ・友だちとイメージを伝えあって、自分たちな りに工夫をしながら、夏ならではの遊びを大 胆に楽しむ。



遊び

暑さが増し、室内で過ごす中、特に人気だったのはサーキット遊び。4階で鉄棒、平均台、跳び箱、バランスボード 等を出して楽しみました。年長児ならではの身体の動かし方はさがでした。どうしたらできるか、違うやり方はない か等、自分なりに工夫して考える姿も見られます。子ども達の発表ごっこもお互いを応援する姿が微笑ましい限りです。夏の 時期は室内で過ごすようになると思うので、水遊び含め、室内ならではの遊びを工夫し、存分に楽しめる経験をしていきたい と思います。水分を摂りながら、元気に夏を過ごしていきたいですね!!

生活 保育士体験へのご参加、ありがとうございました。参加頂いた保護者の方のお子様はもちろん、 他の子ども達も沢山甘えられて、とっても嬉しそうでした。年長児クラスになり、園内で一番 上として集団生活の中で一生懸命頑張っている子ども達。しかし、まだまだ5, 6年しか生きていない小 さな子どもです。甘えたい気持ちはいっぱいあります。身近な大人に、甘えさせてもらい、受け止めても らい、認めてもらえることはとても大切です。園でも、甘えを受け止める時、物事の良し悪しを伝える時 等、バランスを見極め、メリハリを持った保育を心掛けています。引き続き、年長児だからこその気持ち



製作 七夕をすっかり忘れていた子ども達。絵本を見てイメージを持つと「飾りたい」という声から短冊作りへ。色に 意味があることを伝えると、自分で願いにかける思いを考え、じっくりと色を迷う子、即決する子等様々な形で 色を選びました。そして、願い事を書く作業。平仮名への興味はそれぞれで、どうやったら書けるかを考え、書く時は真剣 な表情でした。飾り付けは、作りたい物を自分で選び、作り方を見ながら自分で作りました。どうやったら作れるのか、自

分の作りたい物ややりたい作業は何か、必要な物は何か等を保育士の 投げかけの元、よく考えていました。自由遊びの時に声を掛け、作る タイミングも自分で考え、すぐに作る子、「また明日」にする子、期日 が迫ると慌てる子等それぞれ。全ての作業を自分達で考えられるよう 関わり、作り上げました。考える力があるからこそ出来上がった作品 です。廊下に飾ってありますので、ご覧下さい。頑張った子ども達へ 声を掛けてもらえると次への意欲に繋がることと思いますので、よろ しくお願い致します!

に寄り添い、子ども達と楽しく過ごしたいと思います。



感染症情報

特に流行っているもの はありませんが、夏の暑 さに負けない身体作り をして、元気に過ごして いきたいですね。



7月から担任を務める上野と申します。既に前月の後半からくじら組に入って子ども達と -緒に過ごしておりますが、もっともっと皆と仲良くなれればと思います。また、年長さ んですので、約束事やマナーを守ることも繰り返し伝えていきたいと思います。どうぞ. 宜しくお願い致します。